

様式 2

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2024 年 7 月 22 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏名 (代表者名)	〒 180-0004
	東京都武蔵野市吉祥寺本町一丁目12番10号
	株式会社 西友
	代表取締役 大久保恒夫

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動
第23条第3項 自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報告期間		2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日						
事業の規模	従業員数	約900		人	原油換算した	7643.4		kl
	使用床面積	128942		m ²	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	10	事業所	自動車使用台数		0		台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン		N ₂ O		HFC	
		16500	t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂	
	非エネルギー起源CO ₂	PFC		SF ₆		NF ₃		
		t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂
報告書の担当部署		担当部署名						
		担当者氏名						
		電話 FAX						
		電子メールアドレス						
計画書提出根拠		条例第13条（環境保全行動計画）					☒ 第1項 ☐ 第3項	
		条例第23条（自動車使用管理計画）					☐ 第1項 ☐ 第2項	
計画期間		2023 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日						
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり						
備考								

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】
2023 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日
【報告期間】
2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2023年度結果			2024年度結果			2025年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素の排出量の削減	18700 t-co2	0 %	16700 t-co2	11 %	○						
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
○：目標削減率を達成
△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
事業活動に伴う二酸化炭素の排出量の削減	○	空調設定温湿度の適正化、冷凍冷蔵設備や空調機の清掃、メンテナンスの強化、冷凍冷蔵ケースの設定温度管理、電力デマンドピークカット、照度適正化の継続維持、改装時に老朽化冷凍機、空調機の更新を実施することによりエネルギーの削減量が減少した。